

子と親を救う会プロジェクト 「児童虐待問題を共に考える」 Part III

[演題] 「子どもシeltersの現場から」

子どもへの虐待、いじめ、暴力問題は昨今、後を絶ちません。乳幼児だけでなく、思春期の子どもたちもまた同じです。子どもたちを安全でない家庭や暴力団などから守ることは、私たち大人の役割です。

子どもの人権 110 番や子どもシelters等で、長年子どもの人権救済活動に携わって来られた弁護士の坪井節子氏より、今、日本の現場で求められていることについて語っていただきます。



弁護士 坪井 節子 (つばい せつこ)

1978年3月、早稲田大学第一文学部哲学科卒業。

1980年4月、東京弁護士会にて弁護士登録。

1984年4月、坪井法律事務所開設。

1987年11月から、東京弁護士会子どもの人権救済センター相談員。

東京弁護士会子どもの人権と少年法に関する委員会委員など。

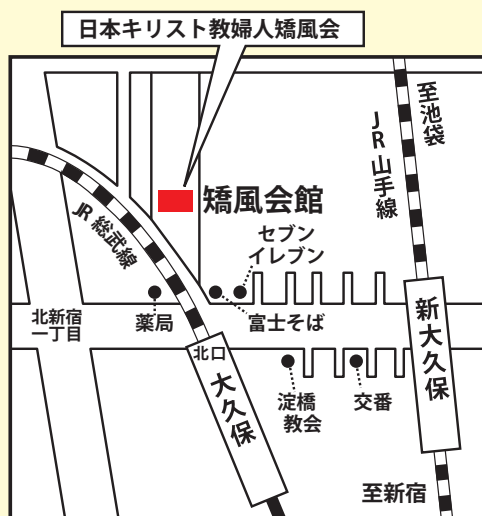
2004年6月から、NPO 法人カリヨン子どもセンター、

2008年3月から、社会福祉法人カリヨン子どもセンター理事長。

[講師] 弁護士 坪井 節子 (カリヨン子どもセンター理事長)

[開催日]

2020年 5/22 (金)



[会場] 矯風会館1階 (新宿区百人町 2-23-5)
JR 総武線大久保駅北口徒歩 2分
JR 山手線新大久保駅徒歩 5分

[開場] 18時10分
[講演] 18時40分～20時10分
[質疑] 20時10分～20時30分
[交流会] 20時30分～20時50分
[対象] どなたでも
[参加費] 1,200円 (当日払い)
[定員] 120名 (先着順)
[申込み] E-mail 又は Fax にて、氏名、参加人数、
連絡先、所属等をお知らせ下さい。

E-mail: info@humanrights-ra.com

Fax: 03-6368-3261 (裏面参照)

[主催者] 一般社団法人人権問題研究協議会

[共催者] 公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

[後援] 東京都・東京公認心理師協会・日本ソーシャルワーカー協会・東京精神保健福祉士協会
東京社会福祉士会・東京都民生児童委員連合会

[会場アクセス]

矯風会館1階ホール（東京都新宿区百人町2-23-5）
JR 総武線・各駅 大久保駅北口下車2分（東中野寄り改札）改札を出たら道路（大久保通り）を渡る。
頭の上にはJRのガードあり。→「薬局」と「富士そば」の間の細い道に入る。
→約20メートル先の右側が矯風会館（クリーム色の4階建ての建物。正面ドアからお入りください。
JR 山手線 新大久保駅からは徒歩5分。）

[お願い]

会場の都合上、ぬれた傘は入口にてお預かりいたします。ご了承ください。

主催者

一般社団法人人権問題研究協議会

女性、障がい者、高齢者、未成年者、その他全ての人々を対象として、レイプ、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、ストーカー行為、虐待、いじめ、人種や性別等による差別や偏見、DV（ドメスティック・バイオレンス）、事故・犯罪などによる人権侵害の防止と救済が必要な人々への支援を行うことを目的に、専門職による相談援助事業、講演会、研修会、交流会などの企画開催及び教育啓発等に関する事業を行っています。

<住所・連絡先>
東京都新宿区西新宿7-2-5 TH 西新宿ビル6階
FAX 03-6368-3261
Email info@humanrights-ra.com

共催者

公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

女性の人権と福祉を活動の柱として、女性と子どもが安全に生きられる社会の実現という視点で、平和・性暴力・性搾取・アディクション問題等に取り組んでいます。DV女性のシェルターを運営（所在地非公表）。

<住所・連絡先>
東京都新宿区百人町2-23-5
Tel 03-3361-0934 FAX 03-3361-1160
Email kyofukai@titan.ocn.ne.jp

参加申込

5月21日（木）締め切り

メール info@humanrights-ra.com

又は

FAX 03-6368-3261

ご記入頂いた連絡先へご連絡申し上げます。
締め切り直前にお申込み頂いた方は、直接会場へお越しく下さい。
但し、定員に達した場合はお断りのご連絡を差し上げます。
3名様以上でお申込みの場合、別紙へ同内容をご記入の上、お申込み下さい。

お名前 (個人名)	所属団体・部署・役職 (学生は学校名)	連絡先 (メール、TEL、FAX いずれか)

問合せ先：一般社団法人人権問題研究協議会
info@humanrights-ra.com